

平成 21 年度当初予算 施策別概要

3 2 2 地域安全対策の推進

(主担当部：警察本部)

- 32201 みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進 (警察本部)
- 32202 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化 (警察本部)
- 32203 組織犯罪対策の推進 (警察本部)
- 32204 犯罪被害者支援対策の充実 (警察本部)
- 32205 県民の安全を守る活動基盤の整備 (警察本部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 犯罪や事故に対する不安を感じることなく、安心して暮らしている

< 施策の数値目標 >

| 施策目標項目 (主指標) | | H18 年度 | H19 年度 | H20 年度 | H21 年度 | H22 年度 |
|----------------|-----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 刑法犯認知件数 | 目標値 | - | 27,000 件 | 25,000 件 | 24,000 件 | 24,000 件 |
| | 実績値 | 28,103 件 | 25,964 件 | | | |

刑法犯 (道路上の交通事故に係る業務上 (重) 過失致死傷および危険運転致死傷を除く) について、1 年間に被害の届出や告訴・告発を受理した件数 (三重県警察本部犯罪統計資料)。暦年 (1 月 ~ 12 月) で把握しています。

| 県の取組目標項目 (副指標) | | H18 年度 | H19 年度 | H20 年度 | H21 年度 | H22 年度 |
|------------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 凶悪犯の検挙率 | 目標値 | - | 77% | 78% | 79% | 80% |
| | 実績値 | 76.5% | 81.9% | | | |

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 県内の刑法犯認知件数は、2002 年 (平成 14 年) をピークに 5 年連続して減少し、本年に入ってから減少傾向で推移しているものの、その減少幅が小さくなってきています。また、県民の身近なところでひったくりなどの街頭犯罪、空き巣などの侵入盗犯が依然として多く発生しているほか、子どもへの声かけ事案や振り込め詐欺、来日外国人等による組織犯罪が多発するなど、県民の不安を十分に解消するには至っていない状況にあります。
- ・ このような治安情勢を反映して、警察に寄せられる相談は、その内容も複雑・多様化しており、また、被害者支援等の要望が増加するなど、より迅速・的確かつきめ細かな対応が求められています。
- ・ このような現状において、犯罪の減少傾向を一層定着化させ、県民が「安全・安心」を実感できる形で治安を回復させることが、喫緊の課題です。

< 平成 21 年度の取組方向 >

犯罪が多発する地区を重点とした街頭パトロールや検挙活動を強化するとともに、地域住民、関係機関・団体等と一体となったさまざまな犯罪抑止対策を推進することにより、県民に不安感を与える街頭犯罪、侵入犯罪等の発生を抑止します。

また、業務の合理化・効率化の推進による警察力の現場へのシフト、警察の活動基盤である警察署・交番等の整備、捜査支援システムや装備資機材の充実など警察活動の補完措置を推進することにより、第一線警察力の強化をはかり、悪質・凶悪犯罪、組織犯罪の検挙向上をめざします。

さらに、自主防犯活動への積極的な支援、犯罪情報等の効果的な発信などを行うとともに、複雑・多様化する相談・要望に適切に対応するための体制の充実、民間の被害者支援団体が行う活動への積極的な支援など、県民の多様なニーズを的確に反映した警察活動を推進し、治安に対する県民の安心感を高めます。

<主な事業>

(重) 生活安全センターとしての交番機能強化事業

【基本事業名：32201 みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】

予算額：(20) 125,186千円 (21) 127,365千円

事業概要：地域の治安拠点である交番の全てに交番相談員を配置し、地域住民からの相談等に適切に対応していくとともに、子ども等を見守る活動や、地域の犯罪情報を提供するなど、地域の「生活安全センター」としての交番機能を強化します。

警察署庁舎整備事業【基本事業名：32205 県民の安全を守る活動基盤の整備】

予算額：(20) 1,976,314千円 (21) 1,424,369千円

事業概要：老朽、狭隘化した松阪警察署、鳥羽警察署について、警察を取り巻く環境の変化に対応できる警察署にするため、建て替えを行うほか、津南警察署については、県庁舎を利活用した改修を行うなど、警察署庁舎の整備を進めます。

(重) 犯罪抑止の最前線拠点整備事業

【基本事業名：32205 県民の安全を守る活動基盤の整備】

予算額：(20) 132,644千円 (21) 138,375千円

事業概要：高齢化が進んでいる地区、子どもや女性に対する声かけ事案等が多く通学児童や学生が不安を抱えている地区などを対象に、犯罪抑止のための拠点となる交番・駐在所を緊急に整備します。

(重) 捜査支援システムの整備事業

【基本事業名：32205 県民の安全を守る活動基盤の整備】

予算額：(20) 110,812千円 (21) 134,497千円

事業概要：犯人をいち早く検挙し、被害者や地域住民の不安を早期に解消できるよう、犯罪が多発する地域の主要道路に捜査支援システムを整備します。

(舞) 外国人住民との共生社会づくり推進事業

【基本事業名：32201 みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】

予算額：(20) 1,400千円 (21) 1,400千円

事業概要：外国人の方々が安心して快適に暮らせる共生社会の実現に向けて、日本の法令やルール等の情報発信に取り組みます。

(重) 犯罪のないまちづくり活動支援事業

【基本事業名：32201 みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】

予算額：(20) 6,064千円 (21) 6,039千円

事業概要：地域住民や自主防犯団体等に対し、地域に密着したタイムリーな犯罪分析情報を発信することで、防犯意識の高揚と自主防犯活動の活性化をはかります。